

マクール杯

気象条件の変化もなんのその!
今年好調の馬袋義則が1年ぶりの美酒に酔う

三国 3月10日~15日

WINNER 馬袋義則



西島義則、市川哲也、馬袋義則、坪井康晴とSGレーサー4人が出場した三国のマクール杯は男女混合の6日間で争われた。定期的にも気象条件が安定せず、日替わりで風向きが変わる難しいシリーズ。初日は小原聡将が連勝を飾り、SG覇者を含むA級レーサー達は出遅れる形となったが、日に日にモーターパワーをアップさせた馬袋が予選をトップ通過。秋山直之、中村桃佳も準優1枠を手にした。準優は6mの強い追い風、安定板装着のもと行われ、10、12Rでは前付けもあつたが全てのカードで1号艇が勝利し、馬袋にポールポジションが回ってくる。この時点で馬袋の仕上がりは「いいですね。行き足、回り足と良かったです。板がついたとて、準優みたいに微調整で合わせられる。このモーターはいいと思います。次の人にも馬袋選手はご満悦だったとお伝えください。」

馬袋は昨年3月の地元尼崎以来、ちょうど1年ぶり、通算52回目の優勝。今年に入ってから優出が続いていて調子の良さうかがえるV劇となった。また、最後は転覆に泣いたものの中村もシリーズを盛り上げた一人だ。今年1月に産休から復帰したばかりだが、これで早くも2回目の優出と存在感を見せてつけている。

優勝戦結果

着	枠	選手名	進入	ST	タイム
1	①	馬袋 義則	1	17	1.55.4
2	②	秋山 直之	2	22	1.56.9
3	⑤	小芦るり華	5	27	1.59.4
4	⑥	安田 政彦	6	32	2.05.0
5	④	原田才一郎	4	27	
失	③	中村 桃佳	3	19	

2連単 ①-② 250円 1番人気 逃げ
3連単 ①-②-⑤ 1550円 6番人気

「さい」と胸を張るほどの状態だった。優勝戦は向かい風でこの日も安定板を装着。6枠の安田政彦がにらみを利かせ誰も引くことができず枠なりオールスローでの発進となった。1M、3コースの中村が振り込んで転覆するアクシデントもあつたが馬袋はインから先マイ。2コースから秋山の差しが一瞬入りかけたが、ここは引き離して先頭に立つ。2Mも秋山が再びごん身の差しを入れてきたが、これも強力な出足で引き離して勝負を決めた。

勢いは止まらない!

近況好調の勝浦真帆が俊敏差して自身3度目の優勝

ヴィーナズシリーズ第23戦 第10回 マクール杯

宮島を舞台にマクール杯はヴィーナズシリーズとして行われた。得点争いも熾烈そのもので、まずは門田菜が開幕3連勝。当地好相性の今井美亜も順調にスタートダッシュを決めるが、3日目に門田は重い着順を並べ、今井も落水により上位争いからは大きくダウンする。そんな中大瀧明日香が順調にポイントを重ね得点率9・29と断トツの数字で予選1位通過。勝浦真帆と若狭奈美子の岡山コンビも同率で準優1枠取りを決めた。準優は若狭がスタートで遅れ、優出はできなかったものの勝浦と大瀧は順当に勝ち上がり優勝戦へと勝ち進んだ。迎えた最終日は朝こそ穏やかだったが、昼前から風が吹き始め、8Rからは安定板が装着さ

された。風向きも12R展示までは向かいだったが、本番の時間になると急に追い風へと変わった。これが明暗を分けたか、1号艇の大瀧はコンマ06のスタートを決めて先マイするも、そのターンはやや流れ、勝浦の差しを許す形に。バックでは大瀧と勝浦が併走となったが、内有利に2Mを先取した勝浦が自身3度目の優勝を飾った。

優勝戦結果

着	枠	選手名	進入	ST	タイム
1	②	勝浦 真帆	2	10	1.50.2
2	③	魚谷 香織	3	17	1.51.1
3	①	大瀧明日香	1	06	1.52.8
4	⑤	今井 美亜	5	23	1.53.2
5	④	松尾 夏海	4	26	1.55.1
6	⑥	中川 りな	6	28	1.55.2

2連単 ②-③ 3070円 10番人気 差し
3連単 ②-③-① 6260円 22番人気

宮島 3月12日~17日

WINNER 勝浦真帆



3回目の優勝なんですけど、2コースからは初めての優勝なのでとても嬉しいです。スタートは思い切っていました。ターンマークを回るだけだと思っていたので、1マークは納得のターンでした。ただ道中は(風が強く)危なかったのが、いけないように回っていた。3周2Mを回るまでは優勝の確信もなかったです。これから優勝を積み重ねられるように頑張りたいと思います。